

イメージの圧縮手順・記入例

目次

1.イメージ(図・表・写真)の圧縮手順	2
2.1 記入例(R6_様式AD)	5
2.2 記入例(R6_様式BE).....	11
2.3 記入例(R6_様式C)	17

イメージ（図・表・写真）の圧縮手順

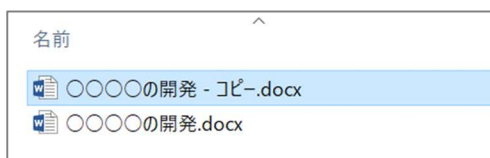
応募作品が完成しましたら、応募作品データ内のイメージ（図・表・写真）を圧縮します。

1 応募作品データのバックアップ

応募作品（「表紙」、「概要」、「作品名等」及び「本文」）の完成後、応募作品データ（ワードファイル）のバックアップ（複写）をとります。

この後実施する応募作品データ内のイメージ（図・表・写真）の圧縮作業によって、イメージ（図・表・写真）が劣化することなどがあるため、必ずバックアップをとっておきます。

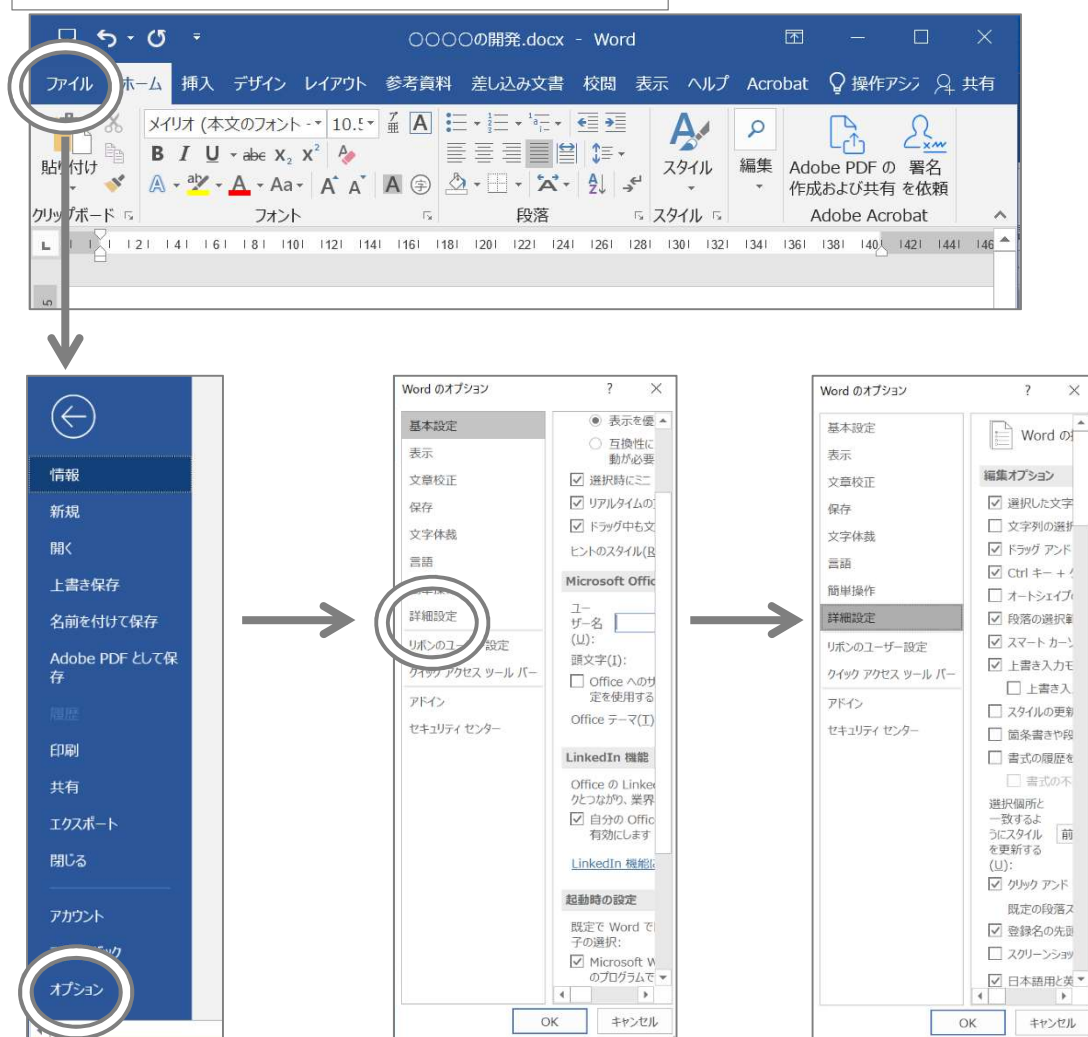
バックアップ（複写）の例（ワード 2019）



2 応募作品データ内のイメージ（図・表・写真）の圧縮作業

(1) 応募作品データについて、[ファイル]-[オプション]-[詳細設定]をクリックします。

応募作品データ画面の例（ワード 2019）



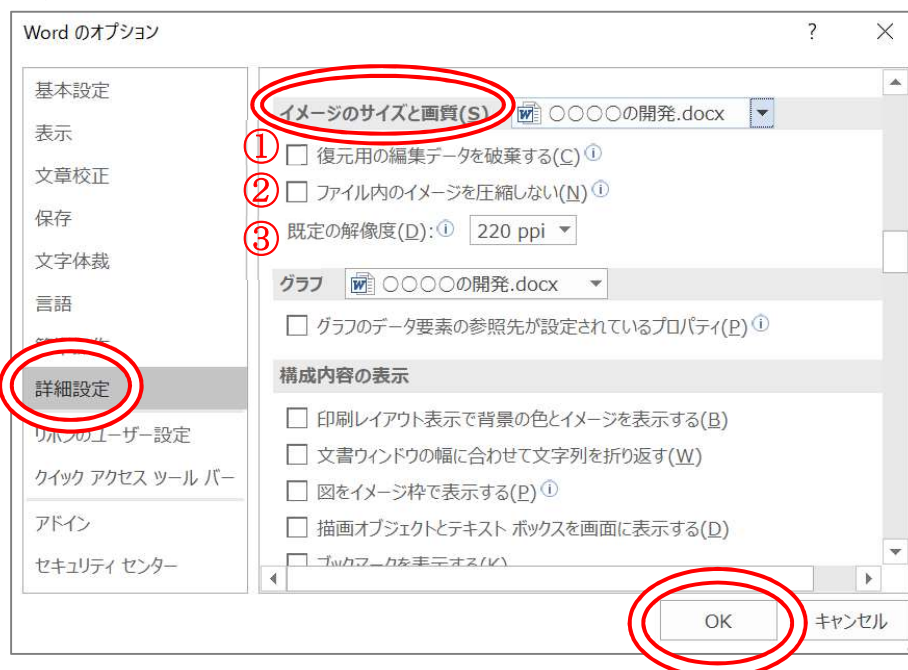
(2) [詳細設定]画面の設定

[詳細設定]-[イメージサイズと画質]の画面で、イメージ（図・表・写真）の圧縮に関する次の設定を行います。

なお、[詳細設定]の中にある[イメージサイズと画質]画面は画面を上下に動かして探します。

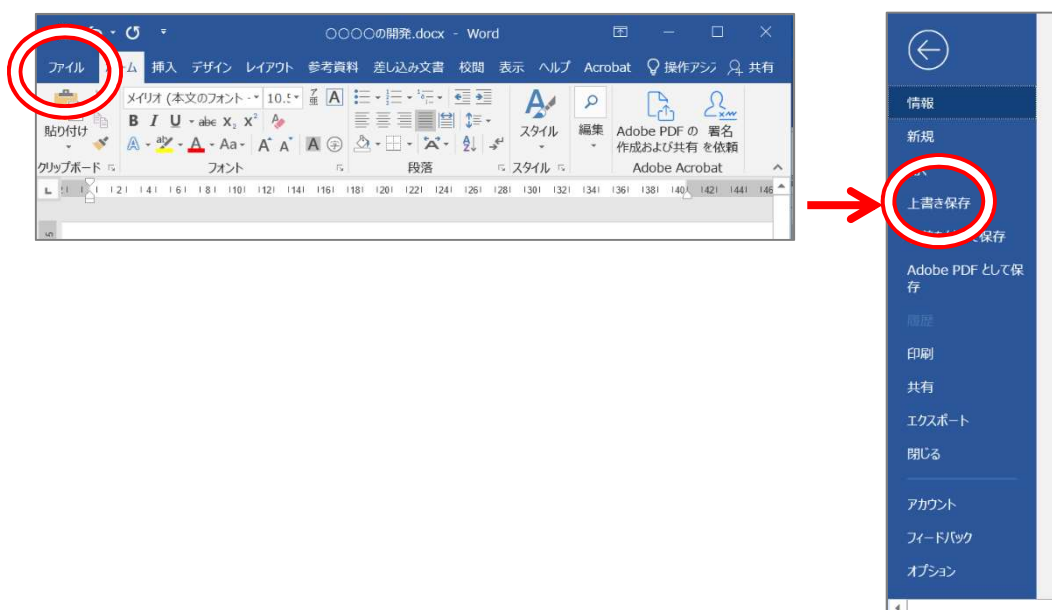
- ① [復元用の編集データを破棄する]のチェックボックスを空欄□にする。
 - ② [ファイル内のイメージを圧縮しない]の チェックボックスを空欄□にする。
 - ③ [既定の解像度]…220ppi を選択する。
 - ④ 上記の①②③を設定して [OK]を押す

応募作品データ画面の例（ワード 2019）



3 応募作品データの上書き保存

応募作品データ画面の例（ワード 2019）



4 応募作品データ（ワードファイル・PDF ファイル）の図・表・写真の確認

上書き保存後の応募作品データを開き、図・表・写真の抜けや著しい劣化がないこと確認して、PDF ファイルに変換します。

【必ず確認して下さい】

- ☐ 上書き保存後の応募作品データ（ワードファイル）の図・表・写真について、抜けや著しい劣化がない。
- ☐ PDF ファイルに変換後の応募作品データの図・表・写真について、抜けや著しい劣化がない。

5 図・表・写真の抜けや著しい劣化が確認された場合

4において図・表・写真の抜けや著しい劣化が確認された場合は、消防研究センターにお問い合わせください。

4 他の公募等への応募状況

応募者(連名を含む)が、応募内容と関連した内容で、学会発表、投稿、他の表彰への応募又は受賞がある場合は、その旨記入するとともに、その原稿等の電子データを添付すること。

[口頭発表]

・消防太郎、火災鎮江「〇〇〇〇〇〇の開発について」第71回〇〇〇会議(2023年11月16日)

[論文誌への投稿]

・消防太郎、火災鎮江「〇〇〇〇〇〇の開発について」消防機械学会『消防機械』Vol.41 p.32-35(2022.8)

[受賞]

・消防機械協会 優秀デザイン賞(2023)

消防太郎、火災鎮江、機材治夫、救助新「〇〇〇〇〇〇の開発」

事務連絡担当者の連絡先

5 連絡担当者

事務連絡担当者(問合せや各種通知の送付先)の情報を記入すること。*必須

・自宅か勤務先の
いずれかを選択

連絡先の種別*	勤務先
所 属	〇〇消防本部 △△課
氏 名*	原田 究明
所在地・住所*	〒182-8508 東京都調布市深大寺東町 4-35-3
Tel*	0422-44-8331
E-mail*	harada119@fri.go.jp

・Tel(必須)は日中連絡可能な番号を
記入してください。

・E-mail(必須)は必ず連絡の取れるものを
記入してください。

概要(必須)

・本頁は公開するため、個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等の取扱いに注意

[illegible]

作品名等(必須)

1 作品名	消防防災〇〇の開発
2 競争的研究費等の使用について(該当する項目にチェックし、必要な内容を記入すること。)	
国、国立研究開発法人、独立行政法人等からの競争的研究費、委託費等の使用 有 ☐ 無 ☒ 「有」の場合、その研究費(事業)の名称と体系的番号を記入すること。	
3 製造業者等との相談・調整状況 (該当する項目にチェックし、具体的な状況を記入すること。)	
機器等の改良の場合における製造業者等との相談・調整 有 ☐ 無 ☐ 「有」の場合、製造業者等との相談・調整の状況について記入すること。	
4 商品化について (応募作品中の消防防災機器等について該当する項目にチェックし、具体的な状況を記入すること。)	
☐ 既に商品化されている。【↓〔 〕内に「販売開始時期等」の具体的な状況を記入】 〔 〕 ☐ 商品化を予定している。【↓〔 〕内に「販売開始予定時期等」の具体的な状況を記入】 〔 〕 ☒ 商品化する予定はない。	
5 消防機関との連携について (該当する項目にチェックし、必要な内容を記入すること。)	
本応募作品の応募者・応募団体に「消防職員・消防団員等」・「消防機関」を 含む ☒ 含まない ☐ ↓ 含まない場合、本作品における消防機関との連携 有 ☐ 無 ☐ 【「消防機関との連携有」の場合、以下に連携した消防機関名を記入】 〔 〕	

上記事項について補足説明のある場合は別紙を添付すること。

本文(次ページから)に関する留意事項等を確認する。

本文(次ページから)に関する留意事項等

- ・本文は作品名等ページの次ページから記載。16 ページ以内、フォント:MS明朝、フォントサイズ:11、文字数:38 字(全角)/行、行数:35 行/ページ
- ・英数字はすべて半角。
- ・環境依存文字は使用しないこと。
- ・任意で提供を受けた図や写真の取扱いに注意(本応募が目的外使用でないか、提供元の了解を得ているか等要確認)
- ・図・表・写真の位置:左右中央
- ・連番・題名・キャプションの位置:図・写真は図・写真の下左右中央、表は表の上左右中央
- ・写真に文字や矢印などの注釈を入れ込む場合、グループ化する。
- ・グラフ・データ・写真等を別資料から転載した場合は、必ず出典を明記し、掲載許可を得ること。

本文はこのページより記入(最大 16 ページまで)

1. ○○○○○○○○

A sequence of 20 empty circles followed by an ellipsis and a subscripted circle.

2. ○○○○○○○○

A sequence of 20 empty circles followed by an ellipsis and a subscripted circle.

3. ○○○○○○○○

A sequence of 20 blue circles followed by an ellipsis and a subscripted zero.



図 1 ○○ (全体)



図 2 $\circ\circ$ $(\circ\circ)$

4. ○○○○○○○○



写真 1 ○○

5. ○○○○○○○○

アンケートをご記入ください。

★アンケートにご協力ください(これは事務運営に反映するための調査であり、作品の審査には一切影響しません。)

1. この表彰事業を何で知りましたか？ 該当するものについて複数チェック可

☐	(1) 消防署所での掲示を見て 掲示文 ☐ 募集要領 ☐ ポスター ☐ その他 ☐
☒	(2) 職場への案内で 文書回覧 ☐ 業務用パソコンの周知画面 ☐ 電子メール ☒ その他 ☐
☐	(3) 消防団からの案内で 文書回覧 ☐ 電子メール ☐ その他 ☐
☐	(4) 消防大学校で (学科名・期数又はコース名・回数:学科名・期数又はコース名・回数を入力してください)
☐	(5) 消防研究センターのイベント等で (イベント名:イベント名を入力してください。)
☒	(6) 消防研究センターホームページを見て
☐	(7) 雑誌等に掲載された募集を見て (誌名:雑誌名を入力してください。)
☐	(8) その他 (詳細をこちらに入力してください。)

2. 応募作品の完成までにどのくらいの期間を要しましたか？ 該当するものにチェックをしてください。

☐	(1) 1か月～3か月
☐	(2) 4か月～半年
☐	(3) 半年～1年
☒	(4) 1年以上
☐	(5) その他 (期間をご記入ください: 期間を入力してください。)

3. 来年度も募集があれば、応募しますか？ 該当するものにチェックをしてください。

☒	(1) 来年度も応募する
☐	(2) 来年度は応募しない (理由: 来年度応募しない理由について入力してください。)

4. 受賞作品の発表動画が消防研究センターのホームページ

(https://nrifd.fdma.go.jp/public_info/library/happyo_douga/index.html)において視聴できることをご存じでしたか？

☒	(1) 知っていた(どのようにして知りましたか: 消防研究センターのホームページを見て)
☐	(2) 知らなかった。

提出前にチェックリストにて
最終確認してください。

★提出前にチェックリストでご確認下さい(作成要領や記入例を熟読してください。)

チェック欄	確認事項
☒	応募書類は消防研究センターホームページよりダウンロードした「 R6年度 」のもので、応募する区分のものを使用しました。
☒	個人情報(個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等)の扱いについて確認しました。
☒	先行事例について、有無を確認のうえ、「有」の場合、相違を簡潔に記載しました。
☒	必須項目(チェック欄を含む)に全て記入しました。
☒	アンケートを記入しました。
☒	電子データ(Word/PDF 2種類)を CD に保存しました。
☒	封筒の表書き面に「消防防災科学技術賞応募書類在中」と 朱書き しました。
☒	発送記録や受領記録が残る形式(郵送又は宅配便)で発送します。

4 他の公募等への応募状況

応募者(連名を含む)が、応募内容と関連した内容で、学会発表、投稿、他の表彰への応募又は受賞がある場合は、その旨記入するとともに、その原稿等の電子データを添付すること。

[口頭発表]

・消防太郎、火災鎮江「〇〇〇〇に関する研究」第 71 回〇〇〇会議(2023 年 11 月 16 日)

[論文誌への投稿]

・消防太郎、火災鎮江「〇〇〇〇に関する研究」消防機械学会『消防機械』Vol.41 p.32-35(2022.8)

事務連絡担当者の連絡先

5 連絡担当者

事務連絡担当者(問合せや各種通知の送付先)の情報を記入すること。*必須

・自宅か勤務先の
いずれかを選択

連絡先の種別*	勤務先
所 属	〇〇消防本部 △△課
氏 名*	原田 究明
所在地・住所*	〒182-8508 東京都調布市深大寺東町 4-35-3
Tel*	0422-44-8331
E-mail*	harada119@fri.go.jp

・Tel(必須)は日中連絡可能な番号を
記入してください。

・E-mail(必須)は必ず連絡の取れるものを
記入してください。

概要(必須)

・本頁は公開するため、個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等の取扱いに注意

1 作品名	○○○○に関する研究		
2 主たる応募者 (所属)氏名 又は 団体名	(〇〇消防本部) 消防 太郎		
3 要旨と 公開用の図・表・写真 要旨は 280 字以内で記入すること。公開用の写真等は、「本文」の中から適したものを選び、電子データ(タテ 3cm、ヨコ 3cm)で貼り付けること。			
		(字数制限 280 字に設定してあります)	本文中の連番:
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○ ※字数制限 280 字※ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○			
先行研究との相違を明確にし、その相違点を確認し、該当するものをチェックすること。 先行事例がある場合は、相違点を記入すること。			
4 先行研究との相違 先行事例について、有無を確認のうえ、「有」の場合、相違を簡潔に記載してください。 先行事例の確認結果 ☒ 事例有 ☐ 事例無 <u>次について必ず掲載確認のうえ、その相違点を記載すること。</u> 消防研究センターHP (https://nrifd.fdma.go.jp/exchange_collaborate/hyosho/index.html) 確認結果 事例有 ☐ 無 ☒ 一般財団法人全国消防協会 HP (https://www.ffaj-shobo.or.jp/ronbun/) 確認結果 事例有 ☒ 無 ☐ その他のインターネット上の文献の確認 事例有 ☒ 無 ☐			
○○○○○○○○○○、○○○○○○○○○○○○○○○○。 ○○○○○○○○○○、○○○○○○○○○○○○○○○○、○○○○○○○。			

作品名等(必須)

1 作品名	〇〇〇〇に関する研究
2 競争的研究費等の使用について(該当する項目にチェックし、必要な内容を記入すること。)	
国、国立研究開発法人、独立行政法人等からの競争的研究費、委託費等の使用 有 ☐ 無 ☒ 「有」の場合、その研究費(事業)の名称と体系的番号を記入すること。	
3 消防機関との連携について (該当する項目にチェックし、必要な内容を記入すること。)	
本応募作品の応募者・応募団体に「消防職員・消防団員等」・「消防機関」を 含む ☒ 含まない ☐ ↓ 含まない場合、本作品における消防機関との連携 有 ☐ 無 ☐ 【「消防機関との連携 有 」の場合、以下に連携した消防機関名を記入】 []	

上記事項について補足説明のある場合は別紙を添付すること。

本文(次ページから)に関する留意事項等

- ・本文は作品名等ページの次ページから記載。16 ページ以内、フォント:MS明朝、フォントサイズ:11、文字数:38 字(全角)/行、行数:35 行/ページ
- ・英数字はすべて半角。
- ・環境依存文字は使用しないこと。
- ・任意で提供を受けた図や写真の取扱いに注意(本応募が目的外使用でないか、提供元の了解を得ているか等要確認)
- ・図・表・写真の位置:左右中央
- ・連番・題名・キャプションの位置:図・写真は図・写真の下左右中央、表は表の上左右中央
- ・写真に文字や矢印などの注釈を入れ込む場合、グループ化する。
- ・グラフ・データ・写真等を別資料から転載した場合は、必ず出典を明記し、掲載許可を得ること。

本文(次ページから)に関する留意事項等を確認する。

本文はこのページより記入(最大 16 ページまで)

1. ○○○○○○○○

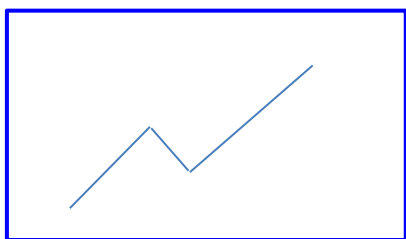
A sequence of 18 blue circles followed by an ellipsis and a subscripted zero.

2. ○○○○○○○○

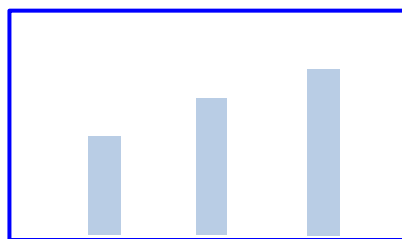
[illegible]

3. ○○○○○○○○

A sequence of 20 blue circles followed by an ellipsis and a subscripted circle.



☒ 1 ○○○○○○



☒ 2 ○○○○○○

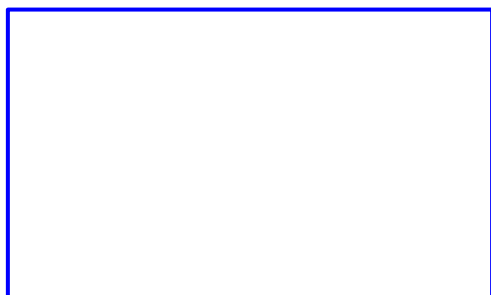
※図・表・写真は任意です

表 1 ○○○○○○

[illegible]

4. ○○○○○○○○

5. ○○○○○○○○



☒ 3 ○○○○○○

(協力：○○○○○○○)



图 4 ○○○○○○

(協力：○○○○○○○)

アンケートをご記入ください。

★アンケートにご協力ください(これは事務運営に反映するための調査であり、作品の審査には一切影響しません。)

1. この表彰事業を何で知りましたか？ 該当するものについて複数チェック可

☐	(1) 消防署所での掲示を見て 掲示文 ☐ 募集要領 ☐ ポスター ☐ その他 ☐
☒	(2) 職場への案内で 文書回覧 ☐ 業務用パソコンの周知画面 ☐ 電子メール ☒ その他 ☐
☐	(3) 消防団からの案内で 文書回覧 ☐ 電子メール ☐ その他 ☐
☐	(4) 消防大学校で (学科名・期数又はコース名・回数:学科名・期数又はコース名・回数を入力してください)
☐	(5) 消防研究センターのイベント等で (イベント名:イベント名を入力してください。)
☒	(6) 消防研究センターホームページを見て
☐	(7) 雑誌等に掲載された募集を見て (誌名:雑誌名を入力してください。)
☐	(8) その他 (詳細をこちらに入力してください。)

2. 応募作品の完成までにどのくらいの期間を要しましたか？ 該当するものにチェックをしてください。

☐	(1) 1か月～3か月
☐	(2) 4か月～半年
☐	(3) 半年～1年
☒	(4) 1年以上
☐	(5) その他 (期間をご記入ください: 期間を入力してください。)

3. 来年度も募集があれば、応募しますか？ 該当するものにチェックをしてください。

☒	(1) 来年度も応募する
☐	(2) 来年度は応募しない (理由: 来年度応募しない理由について入力してください。)

4. 受賞作品の発表動画が消防研究センターのホームページ

(https://nrifd.fdma.go.jp/public_info/library/happyo_douga/index.html)において視聴できることをご存じでしたか？

☒	(1) 知っていた(どのようにして知りましたか: 消防研究センターのホームページを見て。)
☐	(2) 知らなかった。

提出前にチェックリストにて最終確認してください。

★提出前にチェックリストでご確認下さい(作成要領や記入例を熟読してください。)

チェック欄	確認事項
☒	応募書類は消防研究センターホームページよりダウンロードした「 R6年度 」のもので、応募する区分のものを使用しました。
☒	個人情報(個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等)の扱いについて確認しました。
☒	先行事例について、有無を確認のうえ、「有」の場合、相違を簡潔に記載しました。
☒	必須項目(チェック欄を含む)に全て記入しました。
☒	アンケートを記入しました。
☒	電子データ(Word/PDF 2種類)を CD に保存しました。
☒	封筒の表書き面に「消防防災科学技術賞応募書類在中」と 朱書き しました。
☒	発送記録や受領記録が残る形式(郵送又は宅配便)で発送します。

R6 年度様式であることを確認

表紙(必須)

これは原因調査事例の
様式です。

原因調査事例

1 応募者の区分

C. 消防職員

消防職員のみが対象です。

(作品名のフリガナ)

マルマルマルノチョウサホウコク

2 作品名

〇〇〇の調査報告

作品名を記入

3 応募者

(1)個人の場合

- ・所属、氏名には、フリガナ(全角カタカナ)を記入すること。
- ・複数名で応募する場合、応募者は6名以内とし、主たる応募者を最初を書くこと。

フリガナ

フリガナ

所属

(所在都道府県・市町村(フリガナ不要))

氏名

主たる
応募者

マルマルショウボウホンブ

ショウボウ タロウ

〇〇消防本部(〇〇県〇〇市)

消防 太郎

マルマルショウボウホンブ

カサイ シズエ

〇〇消防本部(〇〇県〇〇市)

火災 鎮江

個人の場合は
こちらに記入し、下
の団体欄には記
入しないでくださ
い。

(1)個人の場合

所属の後の(カッコ)の中に所在都道府県、
市町村を記入してください。団体の場合はこちらに記入し、
上の個人の欄には記入しない
でください。

(2)団体の場合

- ・団体名には、フリガナ(全角カタカナ)を記入すること。

フリガナ

団体名

(所在都道府県・市町村(フリガナ不要))

(2)団体の場合

- ・個人の氏名は記入しないでください。
- ・団体名の後の(カッコ)の中に
所在都道府県、市町村を記入してくだ
さい。

4 他の公募等への応募状況

応募者(連名を含む)が、応募内容と関連した内容で、学会発表、投稿、他の表彰への応募又は受賞がある場合は、その旨記入するとともに、その原稿等の電子データを添付すること。

[口頭発表]

・消防太郎、火災鎮江「〇〇〇〇〇〇の火災について」第71回〇〇〇会議(2023年11月16日)

事務連絡担当者の連絡先

5 連絡担当者

事務連絡担当者(問合せや各種通知の送付先)の情報を記入すること。*必須

・自宅か勤務先の
いずれかを選択

連絡先の種別*	勤務先
所 属	〇〇消防本部 △△課
氏 名*	原田 究明
所在地・住 所*	〒182-8508 東京都調布市深大寺東町 4-35-3
Tel*	0422-44-8331
E-mail*	harada119@fri.go.jp

・Tel (必須)は日中連絡可能な番号を
記入してください。

・E-mail(必須)は必ず連絡の取れるものを
記入してください。

・本頁は公開するため、個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等の取扱いに注意

5 先行事例との相違

- ・必ず確認して、該当するものをチェックすること。
- ・先行事例がある場合は、相違点を記入すること。

作品名等(必須)

1 作品名	〇〇〇の調査報告
-------	----------

本文(次ページから)に関する留意事項等

- ・本文は作品名等ページの次ページから記載。16 ページ以内、フォント:MS明朝、フォントサイズ:11、文字数:38 字(全角)/行、行数:35 行/ページ
- ・英数字はすべて半角。
- ・環境依存文字は使用しないこと。
- ・任意で提供を受けた図や写真の取扱いに注意(本応募が目的外使用でないか、提供元の了解を得ているか等要確認)
- ・図・表・写真の位置:左右中央
- ・連番・題名・キャプションの位置:図・写真は図・写真の下左右中央、表は表の上左右中央
- ・写真に文字や矢印などの注釈を入れ込む場合、グループ化する。
- ・グラフ・データ・写真等を別資料から転載した場合は、必ず出典を明記し、掲載許可を得ること。
- ・原因調査における基本的情報(事案の概要、想定される原因及び論理的な原因判定)について必ず記述すること。

本文(次ページから)に関する留意事項等を確認する。

1. ○○○○○○○○

2. ○○○○○○○○

The first two steps are relatively straightforward. The third step involves identifying the specific components of the system that are most likely to cause problems. This can be done by reviewing the system's design documentation, conducting interviews with users, or performing a detailed analysis of the system's behavior. Once the components have been identified, the next step is to develop a plan for testing each component. This plan should specify the test cases to be used, the expected results, and the criteria for success. Finally, the system is tested according to the plan, and the results are compared against the expected outcomes.

※図・表・写真は任意です



3. ○○○○○○○○

The first step in the process of identifying the best person for the job is to determine the essential functions of the position. This involves analyzing the job description and identifying the tasks and responsibilities that are critical to the success of the organization. Once the essential functions have been identified, the next step is to develop a list of qualifications that are necessary for someone to perform those functions effectively. These qualifications can include education, experience, skills, and personality traits. The final step in the process is to evaluate potential candidates against these qualifications and select the one who is best qualified to perform the job.

21 / 22

アンケートをご記入ください。

アンケート/チェックリスト

★アンケートにご協力ください(これは事務運営に反映するための調査であり、作品の審査には一切影響しません。)

1. この表彰事業を何で知りましたか？ 該当するものについて複数チェック可

☐	(1) 消防署所での掲示を見て 掲示文 ☐ 募集要領 ☐ ポスター ☐ その他 ☐
☒	(2) 職場への案内で 文書回覧 ☐ 業務用パソコンの周知画面 ☐ 電子メール ☒ その他 ☐
☐	(3) 消防団からの案内で 文書回覧 ☐ 電子メール ☐ その他 ☐
☐	(4) 消防大学校で (学科名・期数又はコース名・回数:学科名・期数又はコース名・回数を入力してください)
☐	(5) 消防研究センターのイベント等で (イベント名:イベント名を入力してください。)
☒	(6) 消防研究センターホームページを見て
☐	(7) 雑誌等に掲載された募集を見て (誌名:雑誌名を入力してください。)
☐	(8) その他 (詳細をこちらに入力してください。)

2. 応募作品の完成までにどのくらいの期間を要しましたか？ 該当するものにチェックをしてください。

☐	(1) 1か月～3か月
☐	(2) 4か月～半年
☐	(3) 半年～1年
☒	(4) 1年以上
☐	(5) その他 (期間をご記入ください: 期間を入力してください。)

3. 来年度も募集があれば、応募しますか？ 該当するものにチェックをしてください。

☒	(1) 来年度も応募する
☐	(2) 来年度は応募しない (理由: 来年度応募しない理由について入力してください。)

4. 受賞作品の発表動画が消防研究センターのホームページ

(https://nrifd.fdma.go.jp/public_info/library/happydo_douga/index.html)において視聴できることをご存じでしたか？

☒	(1) 知っていた(どのようにして知りましたか: 消防研究センターのホームページを見て。)
☐	(2) 知らなかった。

提出前にチェックリストにて
最終確認してください。

★提出前にチェックリストでご確認下さい(作成要領や記入例を熟読してください。)

チェック欄	確認事項
☒	応募書類は消防研究センターホームページよりダウンロードした「 R6年度 」のもので、応募する区分のものを使用しました。
☒	個人情報(個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等)の扱いについて確認しました。
☒	先行事例について、有無を確認のうえ、「有」の場合、相違を簡潔に記載しました。
☒	必須項目(チェック欄を含む)に全て記入しました。
☒	アンケートを記入しました。
☒	電子データ(Word/PDF 2種類)をCDに保存しました。
☒	封筒の表書き面に「消防防災科学技術賞応募書類在中」と 朱書き しました。
☒	発送記録や受領記録が残る形式(郵送又は宅配便)で発送します。